

がん検診等のお知らせ

私たちのおよそ2人に1人が、一生のうちがんになり、3人に1人ががんで命を落としています。がん特有の症状はなく、初期には自覚症状のないものがほとんどです。対象に当てはまる人は検診を受けて、早期発見に努めましょう。

集団検診(肺がん・大腸がん検診は6月19日～9月29日の期間内の指定日時に実施します)

検診名	対象者	内容	自己負担料金	場所
肺がん	40歳以上 (昭和53年4月1日以前に生まれた人)	胸部レントゲン撮影	無料 (費用1,949円全額を町が負担)	各地区分館 ほか
大腸がん		便潜血検査(2日法)	500円 (費用1,771円のうち1,271円は町が負担)	
胃がん		バリウム検査 (胃部X線撮影)	1,400円 (費用4,741円のうち3,341円は町が負担) <日程> 10月3日(火)10月4日(水)10月5日(木)	健康管理センター ※要予約 (検診車がきます)
乳がん		マンモグラフィ 超音波検査	2,300円 (費用7,722円のうち5,422円は町が負担) <日程> 10月24日(火)10月25日(水)10月26日(木)	

※肺がん・大腸がん検診の対象者には、問診票・日程表を郵送します。以前、お断りされている対象者には郵送されませんので、必要な人は健康管理センターに連絡ください。

※胃がん検診・乳がん検診(集団検診)を希望する人は健康管理センターへ必ず申し込みしてください。

個別検診(受診できる期間:平成29年6月1日～平成30年2月28日)

検診名	対象者	内容	自己負担料金	場所
胃がん	40歳以上 (昭和53年4月1日以前に生まれた人)	バリウム検査 (胃部X線撮影)	3,800円 (費用12,566円のうち8,766円は町が負担)	指定医療機関 (裏面の指定医療機関 一覧表をご覧ください)
子宮がん	20歳以上の女性 (平成10年4月1日以前に生まれた人) で 和暦で偶数年生まれ (例:平成6年、昭和42年)	頸部の細胞診 ※体部の検査は医師が検査を 必要とした場合実施します	頸部のみ 2,200円 (費用7,414円のうち5,214円は町が負担) 頸部+体部 3,200円 (費用10,681円のうち7,481円は町が負担)	
乳がん	40歳以上の女性 (昭和52年12月31日以前に生まれた人) で 和暦で偶数年生まれ (例:昭和24年、昭和48年)	マンモグラフィ ※超音波検査は含まれません	2,700円 (費用9,115円のうち6,415円は町が負担)	
肝炎ウイルス	40歳以上 (昭和53年3月31日以前に生まれた人) で 過去に検査を受けたことがない人	採血 C型肝炎(HCV抗体検査) B型肝炎(HBs抗原検査)	B型 600円 (費用1,870円のうち1,270円は町が負担) C型 1,000円 (費用3,188円のうち2,188円は町が負担) C型+B型 1,100円 (費用3,500円のうち2,400円は町が負担)	
胃がんリスク	40歳～70歳で 5歳毎の節目の人	採血 (血清ピロリ菌抗体値と 血清ペプシノゲン値を測定)	1,900円 (費用6,334円のうち4,434円は町が負担)	

※個別検診は裏面の指定医療機関一覧から受診医療機関を選び、予約をしてから受診してください。

※胃がんリスク検診(がんを発見する検査ではありません。将来的にがんにかかるリスクがあるかどうかを調べる検査です) 対象者には、個別に案内を送ります。対象となっていない、ピロリ菌の除菌をしたことがある、胃の治療中の方などは、問診で検査をお断りする場合があります。

※胃がんリスク検診対象者は、胃バリウム検査か胃がんリスク検査のどちらか1つしか受けることができません。

◎次に当てはまる人は料金が免除になります。

1. 生活保護世帯・・・役場福祉課で費用免除の証明書の交付を受けて検診当日に受付で提示して下さい。
2. 後期高齢者医療保険加入者・・・検診当日に保険証を提示して下さい。
3. がん検診無料クーポン券の対象となる人・・・検診当日にクーポン券と本人確認ができる保険証などの身分証明書を提示して下さい。